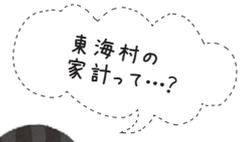


どう使うの？ 東海村のお金

東海村平成29年度予算



村の1年間のお金の使い方をまとめた「平成29年度予算」が決まりました。村のお金は、私たちの生活のためにどのように使われるのか、その概要をお知らせします。なお、詳細は村公式ホームページでご覧いただけます。

※総額に合わせるため、グラフ中の数値を一部調整している項目があります。

【問い合わせ】企画経営課財政経営担当 (☎282-1711 内線1334)

■平成29年度の一般会計予算は190億円(前年度比5.2%減)

村には3つの財布(会計)があります。中でも一般会計は、皆さんが納めた税金で、村の福祉や保健衛生、環境保全、道路建設、消防・防災、教育・文化振興等に関する住民サービスを行うための中心的な会計です。



一般会計 190億円

福祉や教育、道路整備など、村が行う基本的な仕事のお金をまとめた会計

宅地の崩落対策の終了に伴う国交付金の残額返還完了等により前年度比で10億円の減(5.2%減)となりました。内訳は次ページのグラフのとおりです。

特別会計 95億円

国民健康保険や介護保険、区画整理など、一般会計と区別が必要な会計

国民健康保険事業費や中央土地区画整理事業費の減等により、前年度比で4億円の減(4.1%減)となりました。

企業会計 34億円

水道や病院等、利用料金などによる収入で運営している会計

水道事業は取水場更新工事の終了により前年度比で2億円の減(12.3%減)となりましたが、病院事業は医療収益の増により、前年度比で2億円の増(8.8%増)となりました。

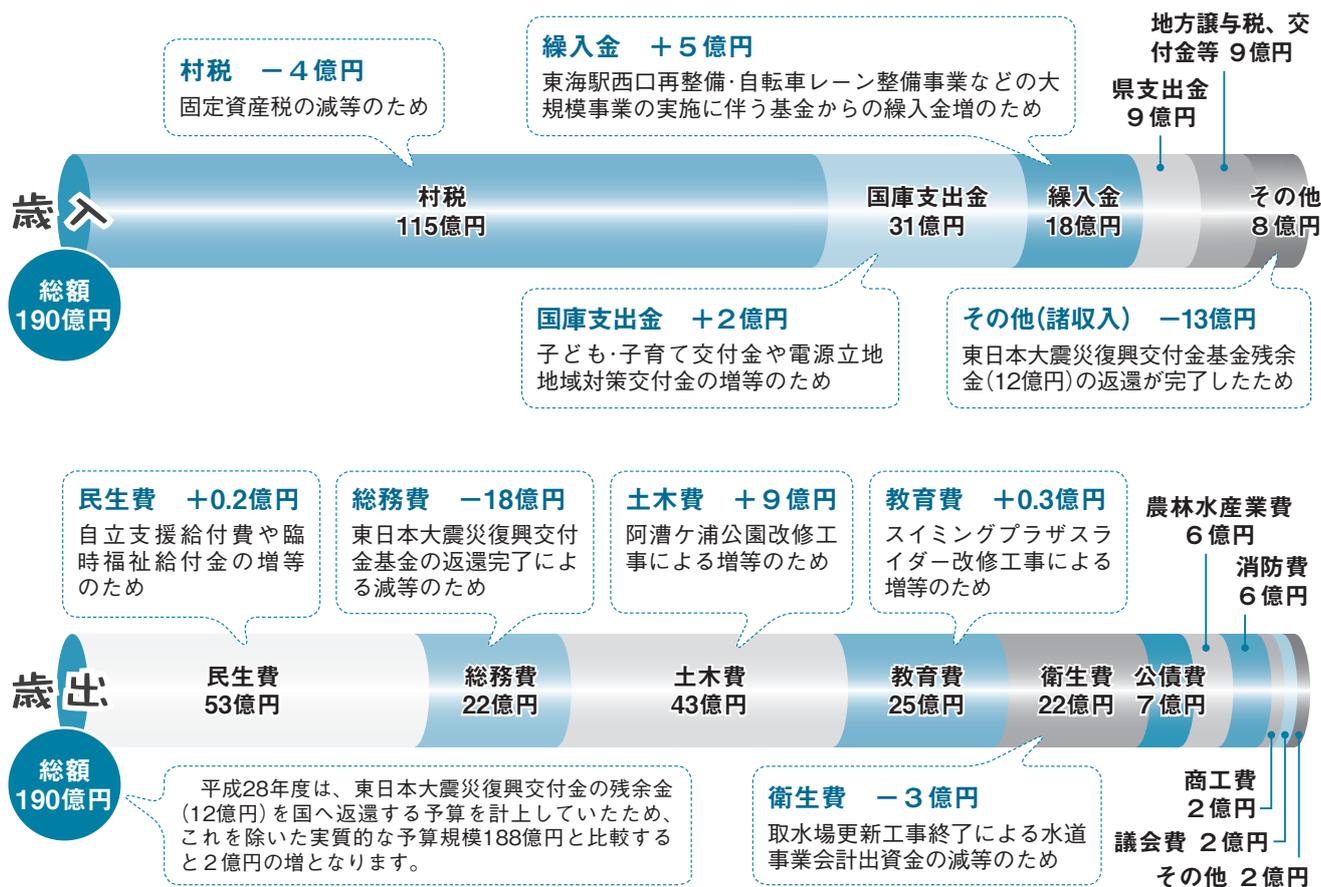
【3つの財布(会計)の詳しい数値はこちら】

(単位/円)

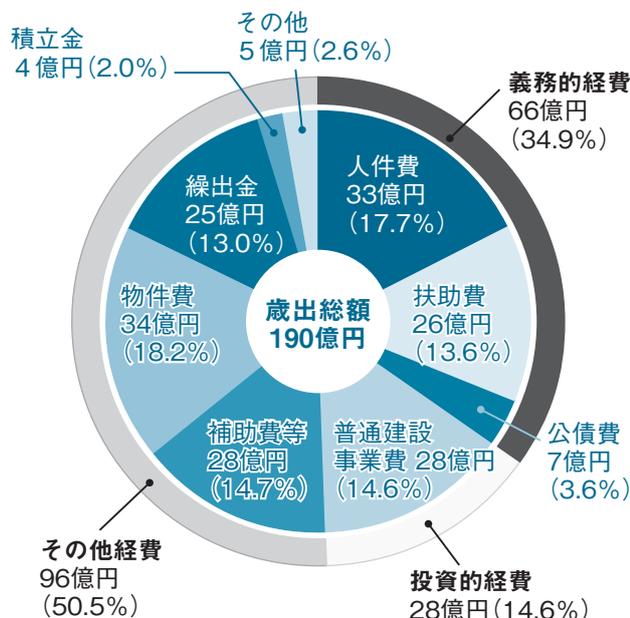
会計名	平成29年度	増減額(平成28年度比)	増減率	
一般会計	189億8,400万	△10億4,200万	△5.2%	
特別会計	95億4,929万9千	△4億596万	△4.1%	
国民健康保険事業会計	35億5,216万7千	△2億3,861万8千	△6.3%	
後期高齢者医療会計	3億8,417万2千	3,186万9千	9.0%	
介護保険事業会計	保険事業勘定	25億7,263万5千	△3,948万4千	△1.5%
	介護サービス事業勘定	577万2千	72万2千	14.3%
東海駅西土地区画整理事業会計	1億1,593万7千	648万	5.9%	
東海駅東土地区画整理事業会計	7,088万1千	△1,313万5千	△15.6%	
東海駅西第二土地区画整理事業会計	1億4,616万7千	7,449万4千	103.9%	
東海中央土地区画整理事業会計	9億882万6千	△2億4,250万2千	△21.1%	
公共下水道事業会計	17億9,274万2千	1,480万6千	0.8%	
那珂地方公平委員会会計※	0	△59万2千	△100.0%	
企業会計	33億5,959万4千	169万7千	0.1%	
水道事業会計	12億2,115万9千	△1億7,108万7千	△12.3%	
病院事業会計	21億3,843万5千	1億7,278万4千	8.8%	
合計	318億9,289万3千	△14億4,626万3千	△4.3%	

※平成28年10月1日から常陸大宮市へ事務局が移管しました。

■平成29年度一般会計の内訳 前年度と比べると…



■歳出を性質別に見ると…



- ▼義務的経費(支出が義務付けられているお金)…人事院勧告の反映による人件費の増や、認定子ども園施設型給付費などにより扶助費が増加する一方、公債費は減少しています。
- ▼投資的経費(インフラ整備等の資本形成のために使われるお金)…平成29年度は、阿漕ヶ浦公園や東海駅西口広場、文化センター、スイミングプラザスライダーの改修工事などを行います。
- ▼その他経費…事業終了や制度見直しなどにより物件費や補助費が減少する一方、特別会計の事業進捗などにより、繰出金が増加しています。

■村民1人当りに使われるお金は? =



※平成29年3月1日現在の住民基本台帳に基づく人口(3万7,650人)から算出しています。